

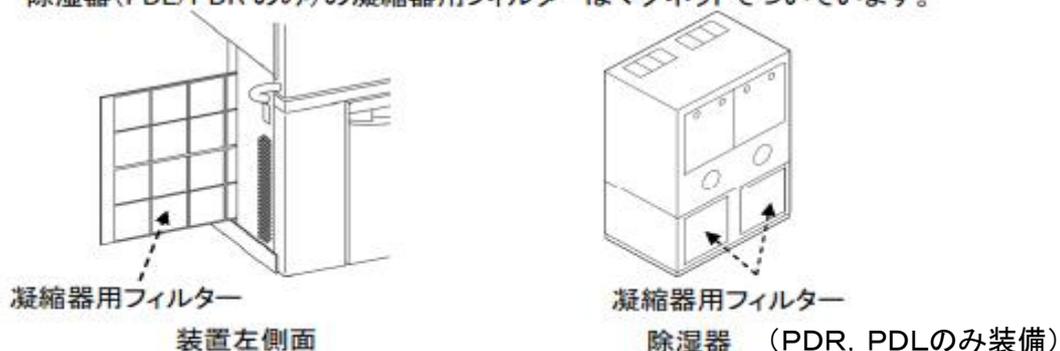
PL/PR/PU-1J, 2J, 3J, 4J  
PSL/PG-2J, 4J  
PDL/PDR-3J, 4J  
PCR-3J

・標準(空冷)の場合:

凝縮器にほこりが付くのを防止している凝縮器用フィルターを清掃します。

<手順>

- 1) 凝縮器用フィルターを取りはずします。  
下図のように装置左側面から取りはずします。  
除湿器(PDL/PDRのみ)の凝縮器用フィルターはマグネットがついています。

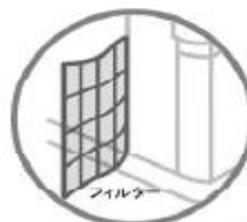


- 2) フィルターに付いたほこりやごみを水で流します。
- 3) 水で流した後は日陰で乾燥させます。  
凝縮器用フィルターは樹脂製です。日光を直接当てると、変形することがあります。
- 4) 凝縮器用フィルターを元どおりに取り付けます。

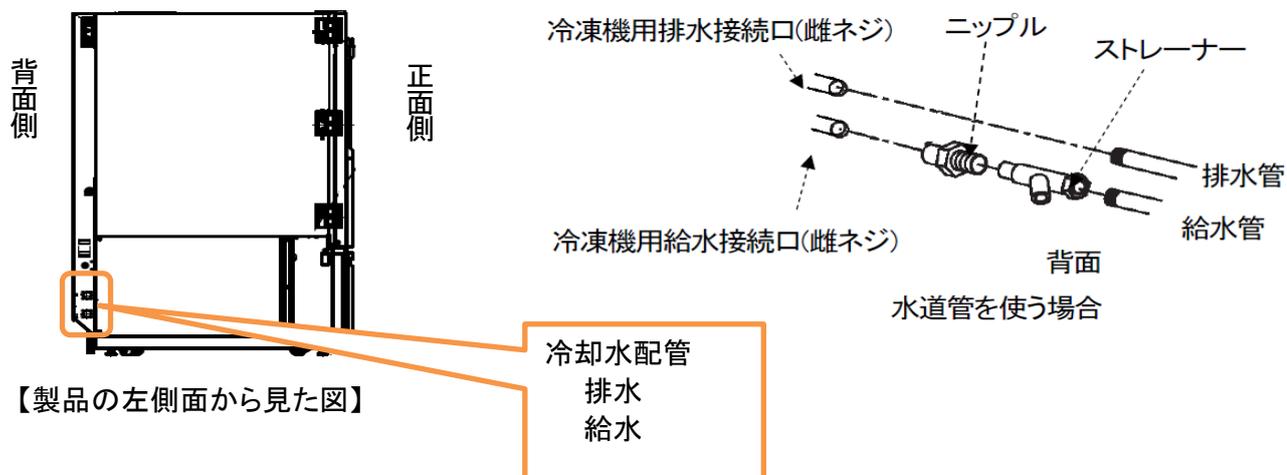
◆ 省エネアドバイス ◆

**CHECK!** 凝縮器フィルターやフィンの汚れ1ヶ月に一度の清掃が目安

凝縮器にホコリが付着しないように、凝縮器フィルターやフィンを用意しています。そのフィルターやフィンの目詰まりを清掃することで、冷凍能力の低下を防ぎ、排気ファンへの負荷も軽減します。



- ・オプション水冷／冷凍回路水冷方式  
 装備時のみ  
 PL/PR/PU-3J, 4J,PSL/PG-2J, 4J,PCR-3J

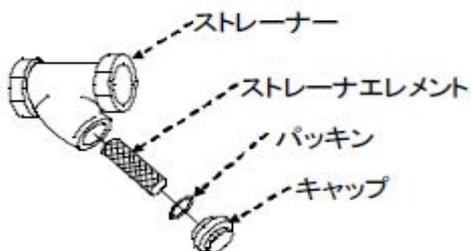


【製品の左側面から見た図】

■ストレーナーエレメントの清掃

<手順>

- 1) 給水を停止します。排水管にもバルブがある場合は、バルブを閉めてください。
- 2) スパナでキャップをはずし、ストレーナーエレメントを取り出します。  
 配管に冷却水が残っている場合、キャップをはずすと水が漏れますので、バットなど適切な容器で受けてください。
- 3) ストレーナーエレメントをブラシなどを用いて清掃します。
- 4) 逆の手順でもとに戻します。



ストレーナーエレメントの清掃

■ストレーナーエレメントの交換

清掃と同様の手順でストレーナーエレメントを交換してください。

5. 保守・点検項目/定期交換部品

■冷却水回路の清掃

配管内のスケール(錆)によって熱交換能力が落ち、安全装置(高圧圧力スイッチ)が作動することがあります。1年に1回、配管内を清掃してください。錆がひどくなると最悪の場合、凝縮器の交換が必要になります。清掃については、お買い上げ店または当社にご連絡ください。(有償)

定期交換部品

保守項目/交換部品	時期	方法
ストレーナーエレメントの清掃または交換	3か月に1度は清掃または交換してください。	前項参照

部品のお買い求めにつきましては、お買い上げ店または当社にご連絡ください。